

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 16 - 1 - 18									
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業									
細要素事業名	名取駅前復興市街地再開発事業関連道路整備事業（原停車場線）									
全体事業費	1 5 3, 6 4 0 千円									
<p>【事業概要】 名取駅前復興市街地再開発事業（D-16-1）により整備する複合施設には図書館や公民館といった公共施設や生活利便施設が入居予定であり、施設完成後には、周辺地区住民はもとより、市内各地区から多くの市民が足を運ぶことが想定される。 しかしながら、複合施設の駐車場がある施設北側の既存市道（「停車場田高線」、「町西線」、「原停車場線」）については、一部区間の幅員が 3 m 程度しかなく、災害時に避難所となる複合施設へ向かう緊急車両や避難者の安全な通路を確保するため、また、施設利用者による交通量の増加に対して、歩行者や自転車利用者、通行車両の安全を確保するため狭隘区間を解消し、交通環境の改善を図るべく既存市道を拡幅整備するもの。平成 2 9 年度（平成 3 0 年 3 月）に用地費（8 筆・3 4 5. 4 5 m²）、補償費（建物補償 1 件、通損補償 7 件）を申請しており、今回、用地費及び補償費算定に係る単価改定に伴う増額分、工事費、水道・電柱移設補償費について申請を行うもの。</p> <p>【基幹事業との関連性】 基幹事業である「名取駅前復興市街地再開発事業」で整備が進められている複合施設周辺の安全な通行に寄与するため、本事業を実施するものである。</p> <p>【事業期間】 平成 3 0 年度</p> <p>【事業内容】 市道原停車場線の整備延長 1 6 0 m のうち、現況幅員 3 m の狭隘区間は 6 m に拡幅整備を行い、拡幅済の区間は舗装整備行う。用地及び補償物件等への対応が完了次第、直ちに拡幅工事に着手する。</p> <p>【今回申請額】 1 0 0, 3 8 0 千円</p> <p>①用地費 1, 1 9 0 千円（8 筆・343. 45m²） ②補償費 1, 5 0 0 千円（建物補償 1 件・通損補償 7 件） ①・②：用地費及び補償費算定に係る単価改定（平成 2 9 年度から平成 3 0 年度へ）に伴う増額分 ③工事費 6 3, 1 8 0 千円（L=160m） ④水道・電柱移設補償費 3 4, 5 1 0 千円</p> <p>【全体事業費】 1 5 3, 6 4 0 千円</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">用地・補償費</td> <td style="width: 20%;">5 3, 2 6 0 千円</td> <td rowspan="4" style="width: 10%; vertical-align: middle;">} (今回申請)</td> </tr> <tr> <td>用地・補償費</td> <td>2, 6 9 0 千円</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>6 3, 1 8 0 千円</td> </tr> <tr> <td>移設補償費</td> <td>3 4, 5 1 0 千円</td> </tr> </table>		用地・補償費	5 3, 2 6 0 千円	} (今回申請)	用地・補償費	2, 6 9 0 千円	工事費	6 3, 1 8 0 千円	移設補償費	3 4, 5 1 0 千円
用地・補償費	5 3, 2 6 0 千円	} (今回申請)								
用地・補償費	2, 6 9 0 千円									
工事費	6 3, 1 8 0 千円									
移設補償費	3 4, 5 1 0 千円									

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。